

修道少女アリア

母胎蟲女奴 魔王出産



う
う
ん
…

う
…





...

うんうん...

ようやく
お目覚めかな

!!

マルファス
司祭

...



そうだ…

私はこの男に
騙されて



辱められて

魔王の封印を
解くのに利用された



魔王は!!

復活した
魔王はどこ!?

ふふ...



...

ふふツ
わからないかな



魔王様なら
キミのすぐ
そばさ

会うことは
できないがね



ここだよ

ハハハ

感じるだろ

お前の腹の中を
渦巻いている
ドス黒い魔力を

ムクニ

ムクニ

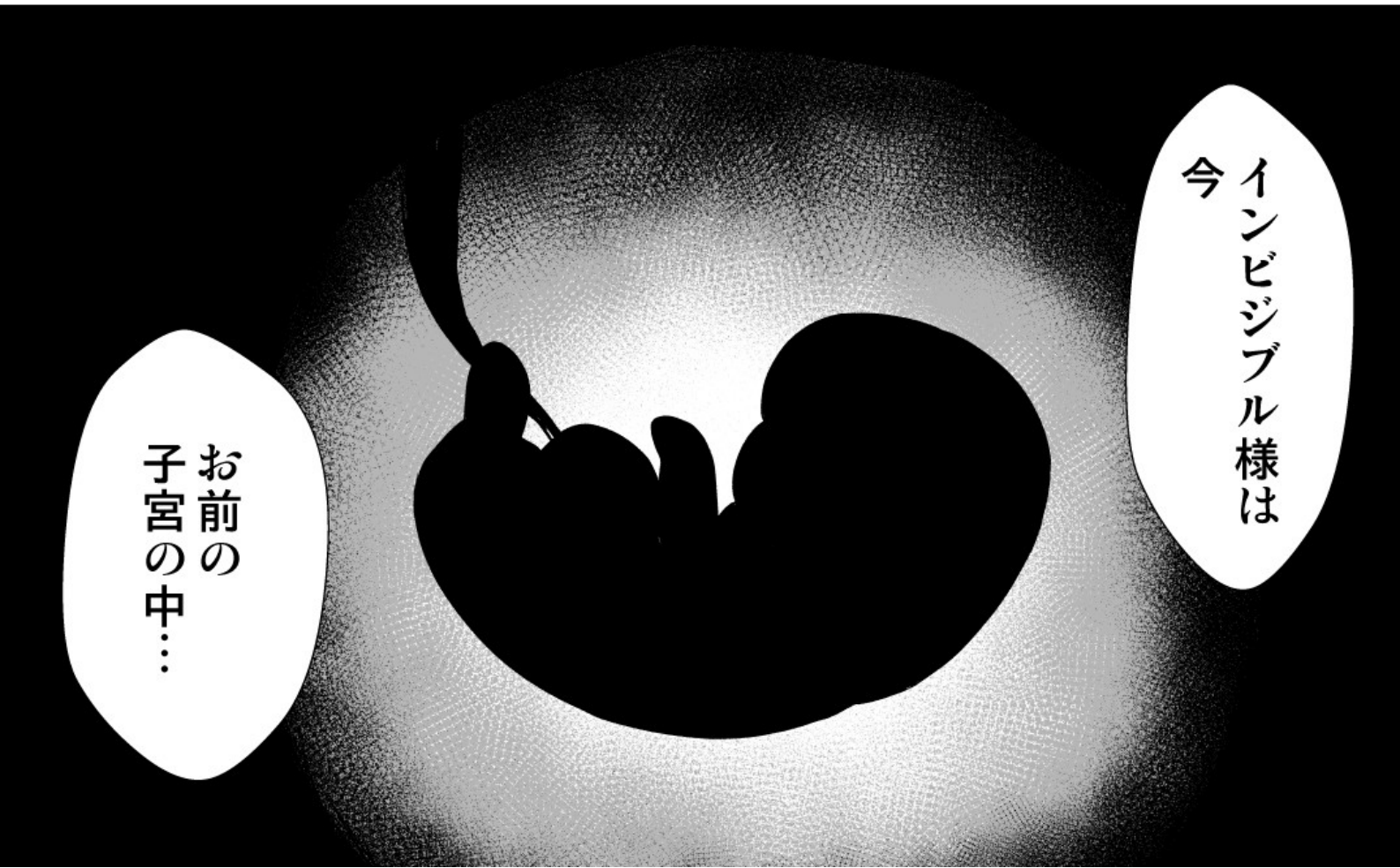


そう



嘘…

まさか…



今 インビジブル様は

お前の
子宮の中…

つまり
お前は今

新たな魔王を
孕んでいるんだ

お前が

あ…

新たな
魔王様を
産むんだよ

ああ…

そんなこと
できない

魔王を
産むなんて
なんてツ

絶対に嫌ツ

大丈夫
私も全力で
協力する





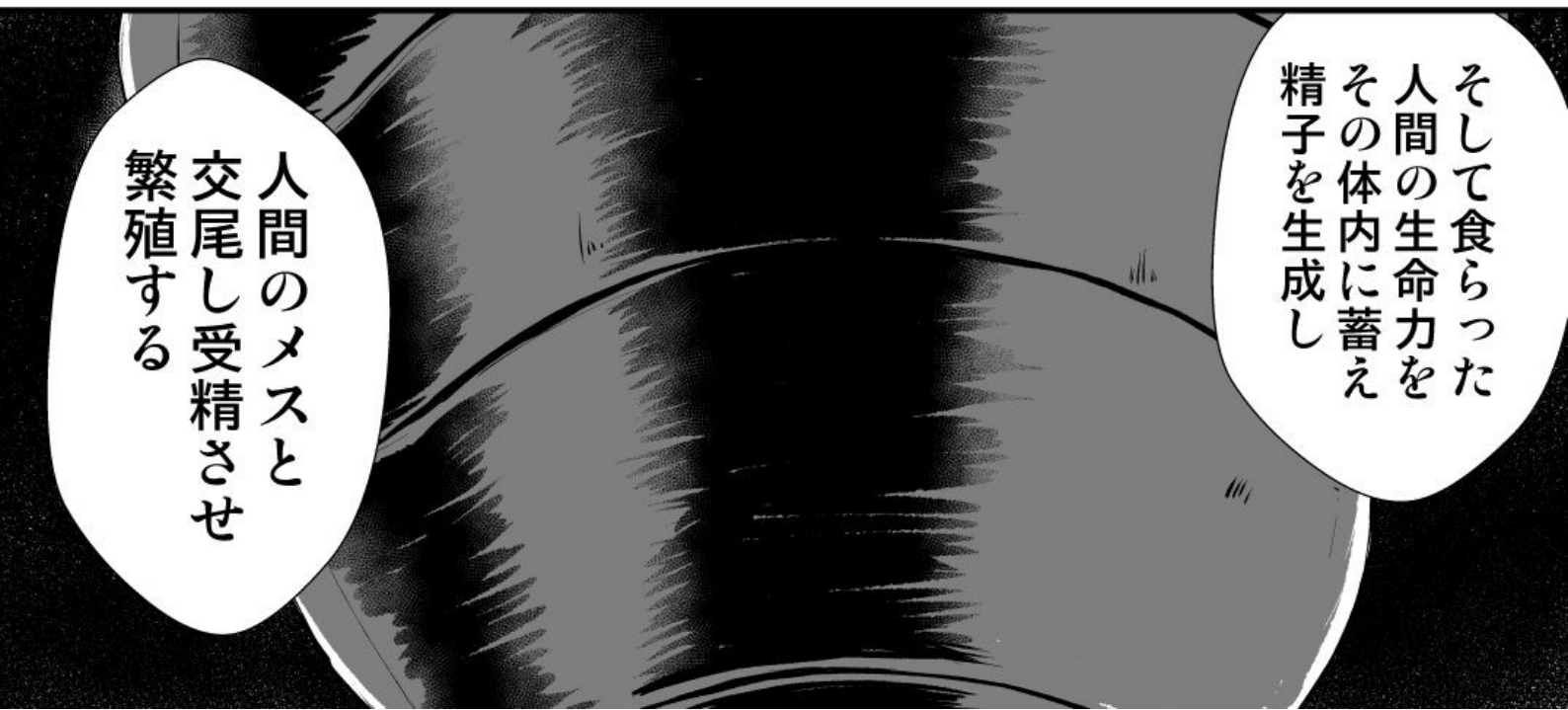
魔界蟲

キミのために
召喚した
魔界に生息する
蟲達だ



見た目は
怖いかも
しれないが
大丈夫

ヤツらが
喰らうのは
人間のオスのみ



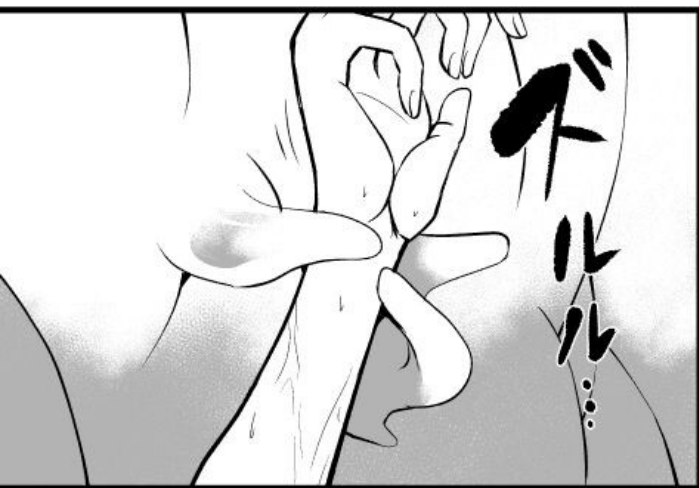
そして食らった
人間の生命力を
その体内に蓄え
精子を生成し

人間のメスと
交尾し受精させ
繁殖する



何を…
言って
いるの…

そんな蟲を
何のために



ブルル…



ヤツらは特に
魔力の高い人間を
好んで食するため


その精液には
膨大な魔力が
蓄えられている



決まっている
じゃないか

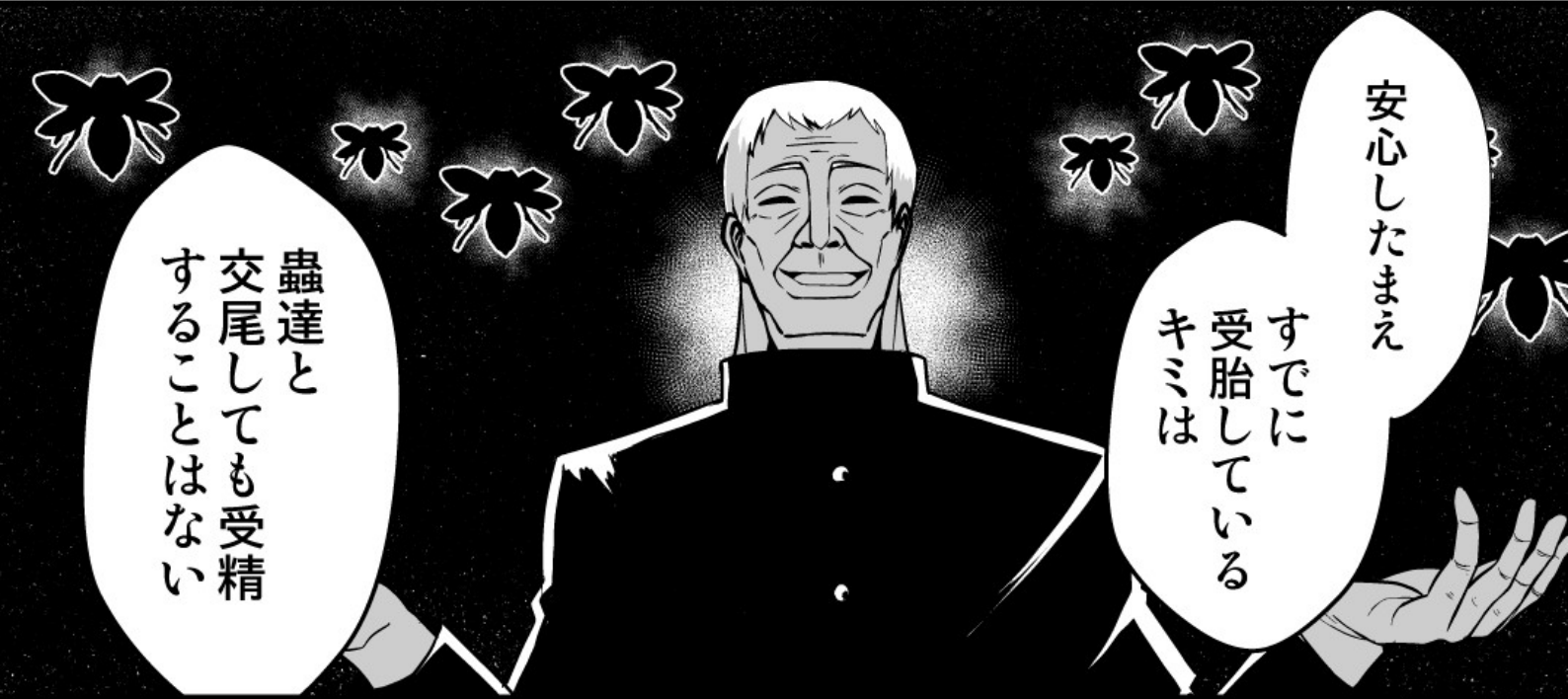


!!



お前の子宮に
こいつらの
精液を注ぎ込み


その魔力で
魔王様の成長を
促すのさ



安心したまえ

すでに
受胎している
キミは

蟲達と
交尾しても受精
することはない



思う存分
蟲とまぐわい

あ…

あ…

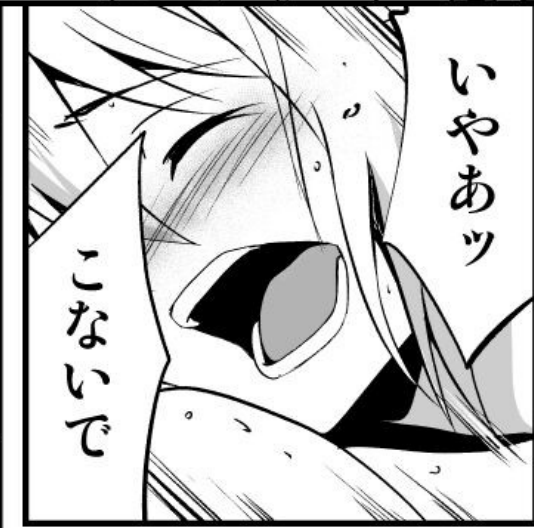
その子宮で
魔王様を育てて
おくれ



いやあ



#



いやあッ

こないで



あああ



くああッ

あああッ







そして交尾を
始めた蟲達は

体内の精液を
出し尽くすまで
メスを侵し続ける

おッ

おッ

侵した雌を
発情させる
その精液

存分に
味わうが良い

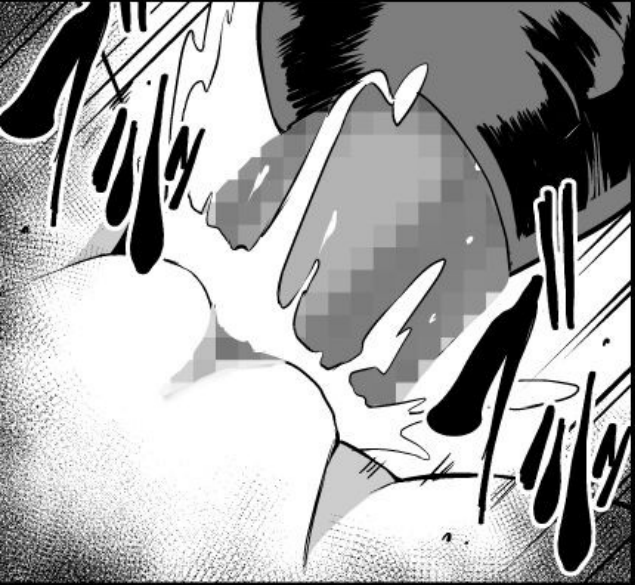
おッ

ギキキ

グッ

おッ

おッ





おツ

おぶツ

おおツ

おほおおお





人間のメスは
すぐに壊れて
しまうからね

ガッ
ガッ
ガッ

壊してしまわないよう
気をつけなくては
いけないね

時間は
たっぷりある

これから
じっくり
たっぷりと

はッ

はッ

時間をかけて
侵してあげるよ



そして

それから私は毎日
絶え間なく蟲達に
侵され続けた



蟲達は
競い合うように
次々に私の腔に
生殖器をねじ込み



我先に
私を孕ませようと
腔内にその精液を
吐き出していった





嫌なのに...

なんでこんなに
気持ちいいの...



あー
私はいっただい
あとどれだけの
精液を注ぎ込まれ
るんだらう

子宮のモノが
成長していくのが
わかる

日に日に
お腹が膨らんで

このままだと
私は本当に…



フ
フ

そして...

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ

はあ



もうすぐ
産まれるぞ

もうすぐだ

もうすぐ
キミは母親に
なるんだ



ふふふ

随分と
大きくなったね



まだ
強がりか
言えるとはね

お前に選択肢など
ありはしないと
いうのに



私は
絶対……

魔王を
産んだり
しない……

あなた達の
思い通りに
なんか……

させない……

はー

はー



魔王を
産むくらい
なら

私はッ



いいえ…
まだよ…

私にもまだ

ひとつだけ
選択肢が
残ってる…



主よ

身勝手な
私をお許し
ください





そんな事を考える
悪い子は

ゴッ

ゴッ

私の魔力を注いで
おとなしく
させてしまおう

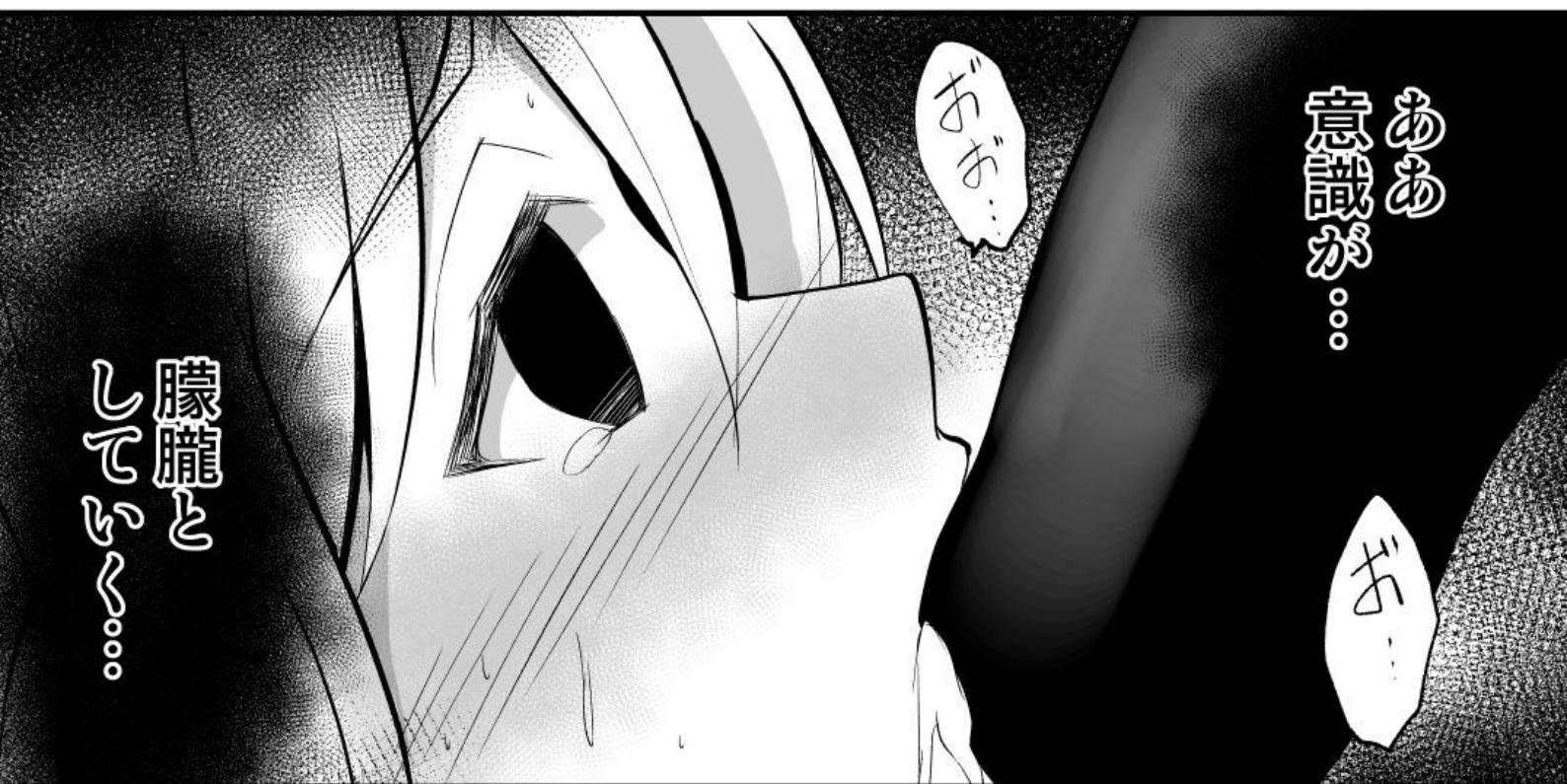


舌を噛んで
自害でもするつもり
だったのかな？

おッ

おッ

いけない子だ



ああ
意識が…

お…

朦朧と
していく…

深くて…
暗い…

闇の底…

私は…



お
お
お
お
お

お
お
ッ

お
ッ

は
じ
ま
っ
た
か

我が魔王
誕生の瞬間だ



だめッ

中のモノが
這い出して
くる




産まれる



産まれるッ

産まれる

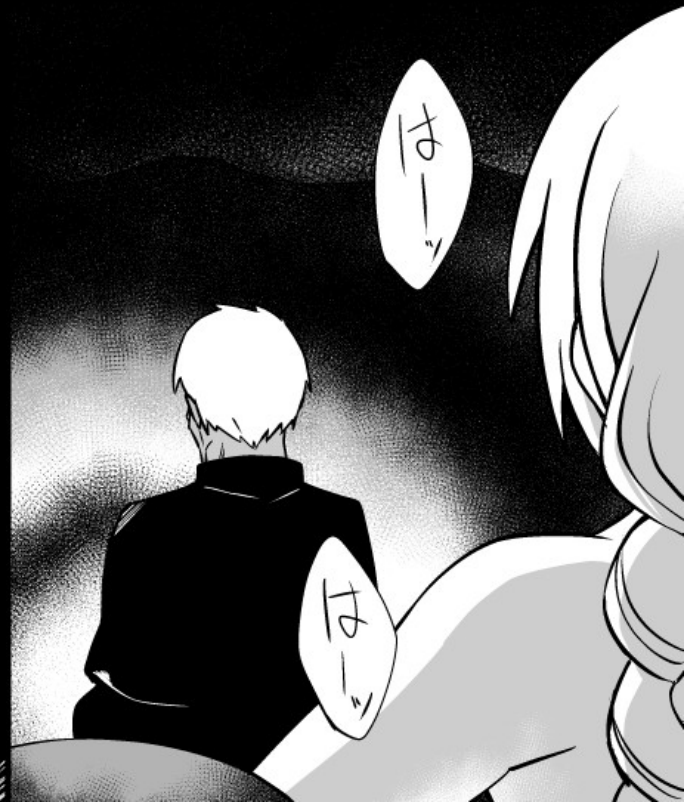
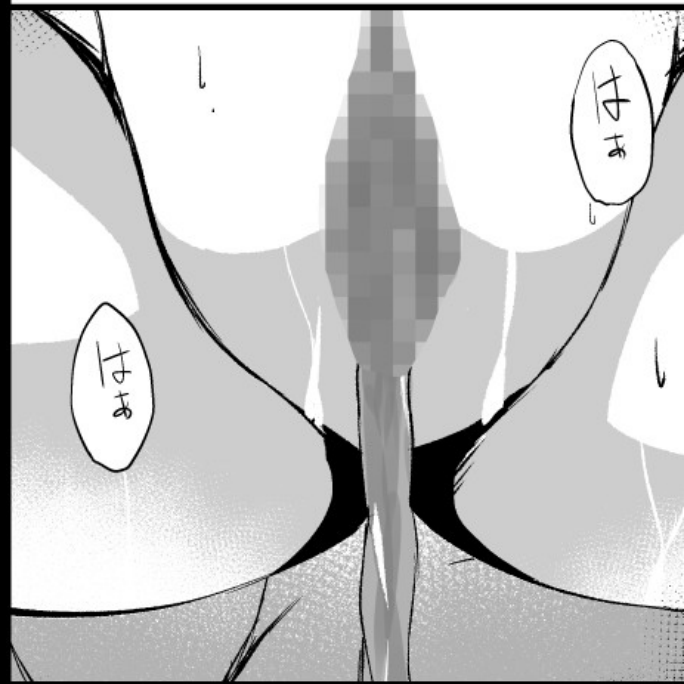




くくくッ
見てごらん
アリア

これが
キミが産んだ
新たな魔王…

いや





魔王様の母に
なれるなんて
キミは本当に
幸せ者だ

はーッ

はーッ



キミの愛しい
赤ちゃんだ



さない…



出産したばかり
だというのに
元気があって
なによりだ



私は
お前を

絶対に
許さない

それじゃあ
今度は

彼らの
苗床になって
もらおう

!!



彼らも
お前を孕ませたくて
しようがないらしい

うそ...

らや...

ああ...

あ...



せいぜい
立派な苗床に
なっておくれ



